

# スマート農業って？

農業従事者は、年々減少し、65歳以上の高齢者割合も高く高齢化が進んでいます。

近い将来予想される労働力不足に対して、様々な対応策を検討している中、注目・期待されているのが「**スマート農業の導入・ICT化**」です。

“**スマート農業**”は、最新の情報技術(ICT)やロボット技術(AI)を活用して、効率的かつ持続可能な農業を実現する取り組みです。

## 色々あるよ 『スマート農業』



### ドローン

薬剤・播種の散布、鳥獣被害対策、農産物運搬など多岐に渡って活躍。



YANMARIT25J



YANMARITY488RJ



### ロボットトラクター

無人でほ場を自動走行します。1人で2台を操作することも可能。

## 労働力不足への対応方法は？

### スマート農業の導入・ICT化



46.4%

### 雇用者の待遇向上



33.7%

### 生産品目の見直し



31.9%

### 機械の大型化



30%

### 外国人労働力の活用



29.6%

出典：令和5年度 食料・農業・農村をめぐる情勢の変化(人口減少下における担い手の確保)  
引用：aff(あふ) 2025年4月号「特集スマート農業」

## 『スマート農業』のいいところ



### “力を使う作業が減った”

重いタンクを背負う農業散布はドローンが担当、収穫物の運搬はアシストスーツがサポート。スマート化で農作業にかかる負担軽減。

### “作業の見える化が実現”

収集したデータをもとに施肥量をコントロールしたり、これまで経験や勘に頼っていた作業も取り組めるようになります。



### “従業員が楽しいと言ってくれる”

先端技術に触れるスマート農業は、若い就農者の仕事への興味や楽しみを増やす要因や、作業時間短縮によるプライベートの充実にもってこい。



### スマートグラス

農作業補助のほか、AIが果実の成熟度を判断して収穫可能かどうか判断します。



(株)ROOTf Agri-ARJ

### “家族と一緒に食卓を囲める”

作業の効率化や効率的な人員配置など計画的に日々の暮らしを営めるように、家族一緒に食卓を囲む豊かな暮らしが実現します。



この他にも色々あるよ



ラジコン草刈機



YANMARITYW500RCJ